

叔父から聞いた 父の戦争体験②

小川 真智子
(堺市西区)

またある日、ヤシの実採りの当番を命じられ、ジャンブルを行けば険しいため、遠回りせずに海辺に行くとき、途中敵機に襲われ無数の弾が飛んできたが、幸運にも自分の身体から外れてくれた。この時ばかりは逃げ隠れた木の陰で「ナムアマミダブツ、ああ助かった」と体を震わせながら呟いていた。再度幾人かのグループで、16kmほど離れたヤシ林まで実を取りに行き、帰りに雨が降り河口が増水し渡れなくなっていたため、渡河作戦協議の結果、筏で渡ることになり、集めた木や藁で筏を作り、大切なヤシの実は、自分達の着ていた麻の服で3〜4人分を繋ぎ足した簡易なテントを作り、筏に括り付け、泳げないものは筏にのり、泳げるものは片手で筏を引っ張り、片手で水を掻き渡った。

寄稿 私の戦争体験 (60)

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

よ、どこかの島へ無事に着いていてくれ。どうか友軍の艦船に助けられますように…。それともこれが最後の別れなのか」と全員男泣きしながら流れ去る筏を見送るだけだったそうです。

そして、父は衛生班に配属となり体はミイラのように痩せこけ、神奈川県浦賀に上陸し、故郷の出水駅に降りたが、足は食料団へと向かい「飯が食えるぞ、もう少し辛抱だ」と自分に言い聞かせながらやとと営団に辿り着いた。運よくそこで勤めていた女性が同村の方で「これは大変」とお粥を作り、介護してくださり、下校途中の生徒に伝言を頼み、やとと我が家へ帰り着いたそうです。骨と皮になった体が普通の身体になるまで1年間ほど母親が必死で看病したとの事。また、ブーゲンビル島で偶然会った弟は【戦死】と聞いたそうですが、父より半年後に父と同様骨と皮だけになり帰ってくる事が出来たそうです。

父も戦場で3年半戦い、常に怖く恐ろしい体験をし、無事に帰れたことが不思議に思っています。また、父が無事に帰れたことで、この世に私が生まれたことを感謝しなくてはいけないと感じます。

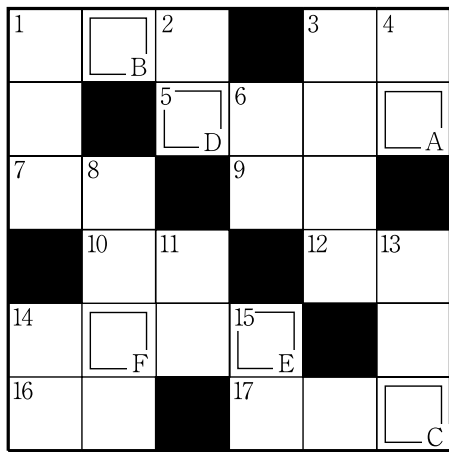
※「デイサービスともうず泉北」で作成した「戦争体験記」より転載

お楽しみクイズ クロスワードパズル

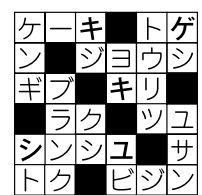
●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-12 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)の下の二次元コードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)で。しめきり/2023年5月10日(水)消印有効 ●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。 ●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



カギを解き、二重ワクに入る文字をA B C順に並べてできる言葉は何？



- ①私立学校の略
- ②誰にもわかるよう化する
- ③速度がはやい。道がある
- ④晴らし
- ⑤書き算盤
- ⑥日曜日
- ⑦祝う
- ⑧数え年の70歳
- ⑨真の値打ち
- ⑩亀の
- ⑪より年の
- ⑫を以て
- ⑬落語の
- ⑭三ツタ
- ⑮手を誇る
- ⑯きんとん
- ⑰別居の対
- ⑱を洗って出直せ
- ⑳戦前の対



●2月号の答「ユキゲシキ(雪景色)」
●応募数/157通
●正解者数/154人

短歌

プランターの野菜に虫が増えてきた
妻は嘆くも今日は啓蟄
小田 順平

俳句

なにごともなかつたやうに桜咲く
「筆塚」の太き文字あり涅槃西風
深谷 風山

川柳

日向ばこ川柳作りついウトウト
MINAMATAの二の舞するな汚染水
「五公五民」かそろそろ一揆の準備するか
リスキリング閣僚みんなしておくれ
堀西 和子

＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2023年5月10日(水)です。
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

私のおすすめ！簡単レシピ

もやしの簡単ナムル (調理時間10分)

- 材料 (2〜3人分)
- もやし……………1袋
- カニカマ……………数本
- ポン酢……………適宜
- 胡麻油……………適宜
- ゴマ……………適宜



- 作り方
- ①もやしを洗ってレンジで加熱して水気を切る。
- ②カニカマを細く割いて、もやしにいれる。
- ③ポン酢と胡麻油で味を整えたら出来上がり。
- ④胡麻を合える。

・お野菜が高騰しているので、家計の味方のもやしを美味しくいただきます。少し置いたほうが味が染みて美味しいです。

・七味を入れてピリ辛にしてもOK
〈寺下 貴さん(堺区)のレシピ〉
簡単で美味しいレシピをご紹介します。材料と作り方(3行程程度)、写真(あれば)とおすすポイントを書いて送ってください。採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

編集後記

統一地方選挙は目前なのに、街は静か。テレビはWBC一色。野球は大好きだが、「日の丸を背負う」の表現や、マスコミの異常な取り上げ方は食傷気味。こそと憲法に緊急事態条項を盛り込むとする動きも怖い。自分の住んでいる街の長や、声を届けてくれる議員を選ぶのに、あまりに情報が少ない。与党の党首選くらい、マスコミは騒いでよ。(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下の二次元コードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」
http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」
http://www.mimihara.or.jp/tomo.html